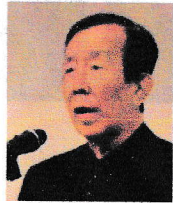


# 祝！現中設立20周年



記念式典の後、名古屋キャンパスをバックに記念撮影



初代学部長  
加々美光行先生



第2代学部長  
今泉潤太郎先生



第5代学部長  
馬場毅先生



第6代学部長  
砂山幸雄先生



第7代学部長  
安部悟先生

ご欠席

●第3代学部長  
古森利貞先生  
(※2011年に逝去)

●第4代学部長  
今井理之先生

## ご参加の歴代学部長

## 記念式典 式次第

2017年11月11日 土曜日

愛知大学名古屋キャンパス  
グローバルコンベンションホール

- 14:00 開会挨拶 (安部学部長)
- 14:10 歴代学部長のご紹介
- 14:35 現中専任教員のご紹介
- 14:50 現代中国学部同窓会の発足説明
- 14:55 現代中国学部同窓会の役員紹介
- 15:00 閉会

愛大を定年された方や現中に所縁のある関係教職員の方々が40名近く集まってくれるのも現在の光景。有り難い限りです。

懐かしの顔ぶれ

全国から続々と

11月11日に「現中20周年大同窓会」を開催。愛知大学現代中国学部と「現中20周年大同窓会」実行委員会が主催となり、現代中国学部設立20周年を記念して、記念式典と懇親会を執り行いました。現中卒業生をはじめ、関係教職員の方々が計263名参加旧交をあたためようと、名古屋キャンパス・グローバルコンベンションホールに集いました。式典前には、現役現中による新キャンパス案内が企画され、卒業生や定年された教職員の方々は、さしまライブの新しいキャンパスに魅了されていました。



新旧の現代中国学部 専任教員の先生方を壇上にてご紹介



# 『現中20周年大同窓会』

## 懇親会、熱烈開幕！

あの頃にタイムスリップ

現中マジックよ、もう一度



乾杯の音頭は、滋賀県から駆けつけてくださった御歳84歳の内山俊彦先生



先生方はあの頃のままだに若々しく、卒業生には時が流れ、子連れも多く参加していました。



同期との久しぶりの再会や歴代ゼミ生の集結など楽しい時間はあっという間。2時間が経過した閉会のご挨拶は、山下輝夫さん。御歳83歳。20年前の南開大学での現プロで我々現中生の生活を支えてくれました。山下さんから「現中是我々の生きる希望だ！」と心熱くなる応援メッセージをいただきました。3年後に次の開催を約束し、懇親会は盛大に幕を閉じることができました。



名称 現代中国学部同窓会  
設立 2017年11月11日  
所在地 名古屋市中村区平池町4-60-6 愛知大学内

### 〈役員構成〉

会長 岡部知寛 (1期生)  
副会長 加藤高司 (1期生) / 森本麻子 (2期生)  
幹事 林義明 (3期生) / 増田美帆 (5期生) / 久野晴仁 (6期生)  
会計 森本麻子 (副会長兼務)  
監事 佐々木幸子 (1期生) / 大島秀文 (愛知大学 職員)  
顧問 安部悟 (現代中国学部 教員)

任期 3年 (第1次: 2017/11/1~2020/10/31)  
連絡先 genchudosokai@gmail.com

※会員登録のため上記メールにご連絡下さい  
現中同窓会の活動内容等をお知らせします

1997年に現代中国学部が設立されて、今年で20年が経ちました。これまで4000人近くの現中生が卒業し、現在も各方面で多くの方が活躍されており、現中の周りには素晴らしい仲間がたくさんいます。この度、現代中国学部同窓会を新たに発足させ、3年に一度、同窓生が集まれる場をつくり、絆を深めていけたらと思います。

また、この20年間、日中関係は相変わらず不安定なままです。現中の舵取りも決して簡単ではありません。私たち卒業生から「これからの現中」を応援する企画を進めていきます。まず第一弾として、現中卒業生による現役現中生への「特別講義」を年に数回実施したいと考えております。現中への恩返し企画に皆さんもご協力をお願い致します。

会員相互の交流と、現中への恩返しを

『現代中国学部同窓会』が発足